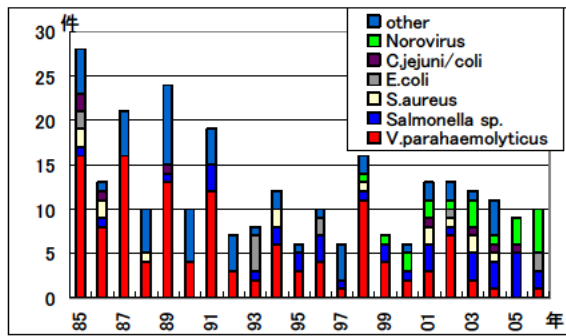


腸炎ビブリオ

✓ グラフに示したように、1990年代半ばまで、三重県で発生する食中毒の主要な原因微生物でした。



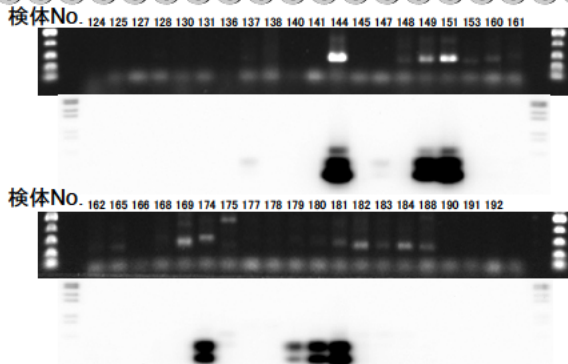
三重県における原因物質別食中毒発生件数

取り組み

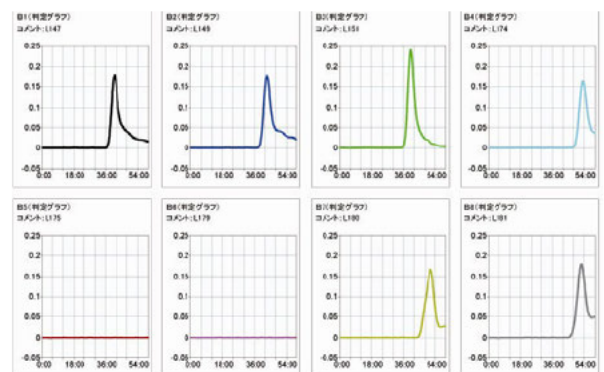
ヒトに病原性のある腸炎ビブリオは、食品・環境中に微量にしか含まれていないため、検出が困難でした。

そこで

1. PCRによる遺伝子検索
Rapid Cycle Real-Time PCR -Methods and Applications, Microbiology and Food Analysis, Springer, 171-178
 2. Real-Time PCRによる定量
 3. LAMPによる遺伝子検索
- に取り組んできました。



PCRによる遺伝子増幅とハイブリダイゼーションによる確認



LAMPによる遺伝子検索



		PCR	
		陽性	陰性
LAMP	陽性	7	3
	陰性	0	56

PCRとLAMPの比較

栄研化学が開発したLAMPは、PCRより高感度であった。

今後、目視でも病原性腸炎ビブリオを検出できるよう改良を加え、食品衛生の現場でも手軽に検査を実施できるよう研究を行っています。(本研究は愛知県衛生研究所山崎先生と共同で行っております。)